

国際園芸博覧会基本計画策定に向けた企画検討業務委託のプロポーザルに係る 実施要領

(趣旨)

第1条 国際園芸博覧会の企画検討業務委託の受託候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手続き等については、横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱(以下「実施要綱」という。)に定めがあるもののほか、この実施要領に定めるものとする。

(実施の公表)

第2条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の概要等
- (2) プロポーザルの手続き
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) 評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

(提案書の内容)

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

- (1) 当該業務の実施体制
- (2) 予定技術者の経歴等
- (3) 業務の実施方針及び業務工程
- (4) 提案内容
- (5) その他当該業務に必要な事項

(評価)

第4条 プロポーザルを特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) 業務実施体制
 - (2) ワークライフバランスに関する取組等
 - (3) 業務実施方針等
- 2 プロポーザルの評価にあたって、提案者にヒアリングを行うものとする。ただし、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症等の影響を考慮するものとする。
 - 3 提案書の内容及びヒアリング結果を基に、当該業務に最も適した者を特定する。
 - 4 特定、非特定に関わらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

(プロポーザル評価委員会)

第5条 評価委員会は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 評価項目(着目点含む)及びそのウエイト並びに評価基準の確認
- (2) 提案書の評価
- (3) ヒアリング
- (4) 評価の集計及び報告

2 評価委員会に委員長及び副委員長を置き、その他委員は次のとおりとする。

委員長 都市整備局副局長

副委員長 都市整備局総務課長

委員 都市整備局企画課長

都市整備局国際園芸博覧会推進課担当課長（計画担当）

政策局共創推進課長

文化観光局横浜魅力づくり室企画課長

環境創造局政策課みどり政策調整担当課長

3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。

4 評価委員会は、委員の5分の4以上の出席がなければ開くことができない。

5 委員長は、評価結果を都市整備局第一入札参加資格審査・業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）に報告するものとする。

（評価結果の審査）

第6条 選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、選定委員会において、次の事項について審査する。

（1） 評価委員の採点が適正に行われたこと。

（2） 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと。

（3） 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定

（4） 特定、非特定結果通知書に記載する理由

（5） その他必要な事項

附 則

この要領は、令和3年5月7日から施行する。